



一年間の締めくくり

弥生3月とは名ばかり、寒い日もありますが、春の気配が少しずつ近づきつつあります。三学期も残りわずか、学校としては1年間を締めくくる時期であり、子どもたちにとっては次の学年への足がかりを作る時期でもあります。その大切な時期、私たち教職員も気持ちを引き締め、子どもたちを支え、ある時には厳しく鍛えながら、子どもたちの成長を導く努力をしていきたいと考えています。

さて、3月16日には39名の6年生が葛城小学校第144回卒業生として巣立っていきます。

卒業生に、保護者の皆様にも心からお祝いを申し上げますとともに、直接・間接的に指導・援助にかかわってくださった多くの方々にも厚くお礼申し上げます。

子どもたちは、卒業式を境にして、自立への道をまた一歩大きく踏み出します。そんな卒業式が今年ももうすぐやってきます。他の学年の子どもたちも、次の学年への一歩を踏み出せるように、1年間のまとめに取り組んでいます。それぞれが立派に成長してくれました。

ところで子どもたちの成長にとって大切なことは、子どもに関わる方々が様々な視点から子どもたちの成長を確認し、子どもたちに具体的な言葉で伝えてあげることだと言われています。学校だけでなく、保護者や地域の方々から自らの成長の様子を伝えられた子どもの心は、はかりしれない喜びと充実感に包まれます。子どもは認められてたくましく成長していきます。今一度、保護者や地域の皆さんも子どもたちの成長を振り返ってみていただけたらと願っています。



ゲストティーチャー



1月23日、3年生は助産師の佐野陸子さんにいのちの誕生をテーマにすばらしい仕組みがあることを知ることができました。また、生まれてくる体験もさせていただきました。



2月7日、5年生は北出昭さんに牛のこと、和太鼓のこと、「いただきます」よりいのちの大切さについてのお話を聞くことができました。ありがとうございました。

卒業茶会

2月10日 6年生にお茶会を開いてくださいました。茶道の歴史を教えてください、次にお点前を見せていただきました。そして、お茶の頂き方を体験させていただきました。少し緊張ぎみでしたが貴重な体験でした。ありがとうございました。



本の読み聞かせ「ざいん」

本年度最後の読み聞かせボランティア「ざいん」の活動がありました。絵本を読んでいただいている間、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごすことができる読み聞かせボランティア、一度皆さんも参加していただませんか。

興味のある方は学校までご連絡ください。



入学説明会

・体験入学

2月14日(火)に入学説明会及び体験入学がありました。

1年生が新1年生を教室に招き、歌・ものづくりなどのおもてなしをしました。お兄ちゃんお姉ちゃんの顔でした。



日曜参観 PTA教育講演会

本年度最後の参観が2月19日にありました。2時間の授業参観のうち1時間は人権に関わる学習をしました。

また、参観終了後にPTA教育講演会を行いました。

「子どもの成長と親の関わり方」～子どもの心によりそう～をテーマに大松美輪さんにお話ししていただきました。

参観、参加ありがとうございました。



1・2年 葛城フォーラム

2月23日(木)に1・2年生は葛城幼稚園と葛城保育所に分かれて絵本の読み聞かせに行きました。園児を相手に練習してきた絵本をしっかりと読み聞かせることができました。

